ロジスティクス研究会
ファックス通信
題　字
第三代東ト協会長
浅 井 時 郎 氏
ロジ研ホームページ
http://www.ttal.jp

ひびき

２０１９年　７月１０日発行　７月号　Ｎｏ．２９３

（一社）東京都トラック協会
ロジ研発行
編集人　中村克敏
東京都新宿区四谷３丁目１番８号
ＴＥＬ．０３－３３５９－４１３７
ＦＡＸ．０３－３３５９－６０２０
ロジ研 年間統一テーマ　～ 協心戮力（きょうしんりくりょく） ～

※※

◇『東京運輸支局に着任して』

国土交通省関東運輸局　東京運輸支局
首席運輸企画専門官　堀越　千秋

４月１日付けで、前任の柳瀬の後任として関東運輸局東京運輸支局の首席運輸企画専門官に着任いたしました堀越と申します。着任いたしまして、早いもので３ヶ月が過ぎました。事業者の皆様方とは、総会などでお会いする機会もありましたが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、今年は平成から令和に時代が変わり、９月にはラグビーワールドカップ、10 月には消費税の増税、そして来年にはオリンピック・パラリンピックと数多くの出来事があり、非常に慌ただしい年になるかと思います。

そのような中、トラック事業におきましては、働き方改革への対応、取引環境の改善、深刻化する運転者不足への対応など、大変厳しい状況ではありますが、最近の流れを見ますと、サーチャージ制導入、書面化、協議会でのパイロット事業、標準運送約款の改正、政府行動計画の策定（「ホワイト物流」推進運動）、貨物自動車運送事業法の改正など矢継ぎ早に施策が実施されております。特に、運転者確保対策としまして、行政の取組を２点ご紹介させていただきます。

一つは、平成 26 年から毎年、支局長が管内の高等学校を訪問し、自動車整備士、トラック事業を含めた運送事業の現状・魅力・将来性について先生方へアピールしてきております。本年も 11 校を訪問しております。

もう一つは、既にご存じの方もいらっしゃるかと思いますが、関東運輸局ホームページに「ドライバー魅力・情報発信サイト」を設置し、実際に活躍しているドライバーや管理者の方のインタビューなどを掲載しております。

行政としましても運転者不足の解決に向けた一助となればと思い取り組んでいるところです。

（サイト：http://wwwtb.mlit.go.jp/kanto/jidou_koutu/driver/index.html）

今後も、トラック事業の発展、安全運行に、皆様と連携し取り組んで参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

◇『わたしの道』

（一社）東京都トラック協会
常務理事　　加藤　直樹

平素から、ロジ研の皆様には、大変お世話になっておりますことを、紙面をお借りしお礼申し上げます。常務理事を拝命している加藤直樹と申します。

今回のご依頼を受け、どのようなことを書けば良いか悩みましたが、自己紹介と言うことで、これまでの職務とその際に感じたことなどを書かせていただこうと思います。

私は、24 歳の時、昭和 53 年に協会に採用されました。

最初の仕事は、今は無い中小企業近代化促進法、いわゆる護送船団方式で業界の近代化を図る構造改善指導計画の作成にあたりました。ここで１社あたりの保有台数や実車率等、業界の統計的な面を勉強させていただきました。

次に異動したのは部会関係で、鉄鋼をはじめ各専門部会の事務局を努めさせていただきましたが、その中でも引越専門部会の創設に立ち会わせていただきましたことで、利用者側の視点も業界発展のために必要だと考えさせられました。

平成２年には企画調査部、平成９年に総務部に在籍し、この間、葛西用地取得のための建設計画の作成。大島、阪神、三宅島、中越、東日本の災害発生時には緊急物質輸送に従事し、運ぶことの大変さ、大切さを強く感じました。

平成 18 年には経理部長として、協会会計の一本化、また、一般社団法人化に伴う支部会計の取り込み等にあたりました。

平成 22 年に役員待遇、平成 28 年に総務部長を拝命し、平成 29 年より現職を努めております。その他、各種業務を行ってまいりましたが、この間の会員各位のご協力とご指導に厚くお礼を申し上げます。

現在は、広報を担当しております。広報部では、ちょうど今、「トラックの日」児童絵画コンテストの募集活動を開始したところです。今回から学校を経由しないでも応募することができますので、より多くの作品のご応募をお待ちしております。

ロジ研の皆様には、協会活動の様々な場面でお力をお借りしております。引き続き、皆様のご理解とご支援をお願い申し上げます。

◇『トラックフェスタ 2019 近況報告』

平素は「ひびき」をご愛読頂き、誠にありがとうございます。

ジメジメした梅雨の季節に突入しました。今年の東京は例年とは違い、大雨をもたらしたり、梅雨寒傾向でジメジメというより、寒々という方が適しているような梅雨の日々ですね。風邪も流行っているようです。体調管理には十分お気をつけください。

さて、９月 14 日（土）～９月 15 日（日）に開催される「トラックフェスタ 2019」の準備も着々と進んでいます。今年は「代々木公園野外ステージ」「イベント広場」に加えて、公園通りから NHK ホールに抜ける「けやき通り」も会場として使用します。「イベント広場」では、体験コーナーや各支部の出展等を中心とした展示・物販ブース並びにパークブースを展開し、「けやき通り」では、トラックメーカーや各種企業様の出展をメインに、充実したキッチンエリアも準備しており、また、女性部、青年部の皆様にも、独自のブース展開の御協力を賜っております。「野外ステージ」では、警視庁音楽隊の演奏、交通安全ミュージカル、そして蝶野正洋氏の講演など、盛りだくさんのプログラムを計画しております。

現在「トラックフェスタ 2019」のホームページも立ち上げ、Facebook と連動して開催のご案内をしておりますので、東ト協会員の皆様も Facebook をご覧頂き、多くの方に周知して頂ければと思っております。

ロジ研の皆様も、ご家族ご友人、もちろんお一人でも（笑）多くのメンバーのご来場を心よりお待ち申し上げますね。

<編集人こと、トラックフェスタ実行プロジェクト ワーキングリーダー　中村>

◇スケジュール《〇ロジ研行事予定》

- 〇　8/ 2（金）　15:30～　正副本部長会議（東ト総合会館６階中会議室）
- 〇　　〃　　　17:30～　ロジ研納涼会（明治記念館）
- 〇　8/ 3（土）　17:00～　近畿トラック青年ＯＢとの意見交換会（京都）